

特集

まちづくり情報室

まちの話題

みんなのページ

くらしの情報

まちのカレンダー



特集

## 地域公共交通を考える いつまでも住み続けられる町であるために

まちづくり情報室	7
まちの話題	9
みんなのページ	11
くらしの情報	15
まちのカレンダー	22





特集

# 地域公共交通を考える

## いつまでも住み続けられる町であるために

みなさんは、最近町内を自家用車以外のバスやタクシーで移動しましたか。今は車の運転ができて、5年後、10年後、いつかは車が運転できなくなるときがやってきます。

また、免許を持たない子どもたち、JRやバスでニセコ町を訪れる観光客のみなさんにとって、町内の移動はどうなっているのでしょうか。

今月号は、ニセコ町がいつまでも住み続けられる町であるために、地域公共交通について考えます。

### ニセコ町内を走る公共交通

町内を走る公共交通には、

JR、民間会社が運行するバス、タクシーのほか、社会福祉協議会や社会福祉法人ニセコ福祉会が運行する福祉車両、町が運行するスクールバス、デマンドバスがあります。

**JR**・新千歳空港・札幌方面からと函館方面からそれぞれ1日7本を運行。

**定時路線バス**

・ニセコバス：各種貸し切り運行、路線バス、デマンドバス、スクールバスを運行。

ニセコ町発着經由路線には、小樽線（ニセコ町～倶知安町～小樽）（5往復/日）、福井線（ニセコ町～蘭越町）（1往復/日）、その他（新千歳空港～ニセコ、札幌駅～ニセコのスキーバス）（季節運行）

・中央バス：高速バス（3往復/日）：ニセコ（アンヌプリ地区）～市街地～小樽（高速）～札幌駅  
 ・道南バス：胆振線（8往復/日）：倶知安～ニセコ市

街地～留寿都～洞爺湖温泉  
 タクシー

・ニセコハイヤー：普通4台、ジャンボ2台  
 ・八カタクシー：普通9台、ジャンボ4台  
 ・にこにこ介護タクシー：介護用1台、要介護者対象だが一般利用も可能。

**福祉車両**

・社会福祉協議会：軽ワゴン1台、軽2台、要支援・要介護の認定を受けている人対象。

・ニセコ福祉会：ハイエース5台、普通2台、福祉会のサービスを利用している人対象。

**スクールバス**：町教育委員会がニセコバスへ委託。ニセコ町内の小中高校への通学者向け（徒歩圏外）向け。一般混乗も可能（無料）。

**デマンドバス**：ニセコ町内と昆布駅および昆布温泉病院周辺地域（五色温泉を除く）を、事前の電話予約により利用者が予約した時間に乗車場所まで迎えに行き、目的地までドア・ツー・ドアで運行。

「デマンドバスの前身「ふれあいシャトル」

平成14年(2002年)4月  
平成24年(2012年)9月  
まで、町内を走っていた循環バスは「ふれあいシャトル」バスでした。

全国で初めて荷台に自転車も搭載できるようになりました(2007年度)、バイオディーゼル燃料で走らせたり(2008年度)、環境負荷の低減を目指した取り組みにも挑戦しました。

### ふれあいシャトルの課題

約10年間運行した「ふれあいシャトル」ですが、冬季のバス待ちやバス停までの距離が遠い、観光ルートが固定化されるなどの問題などから、



乗車数が伸び悩むようになりました。スクールバス利用を除いた一般乗車数は、平成16年度(2004年度)の約24,800人をピークに、平成22年度(2010年度)には約17,800人まで減少しました。

こうした課題を受けて、住民・観光客の双方にとって、きめ細やかな交通手段が求められるようになります。そこで町では、経費を増やすことなく利便性を向上させるため

に、平成22年度(2010年度)から、新しい公共交通の実証実験をはじめました。

### 「デマンドバス運行開始

実証実験を経て、平成24年(2012年)10月からデマンドバス「にこっとバス」の運行が始まりました。バスを小型化し、運転手込み10人乗りハイエース2台で、ドア・

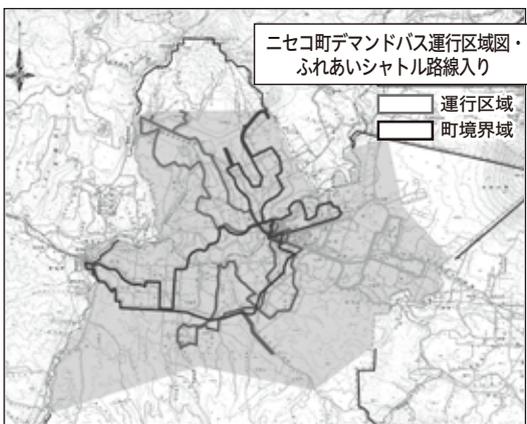
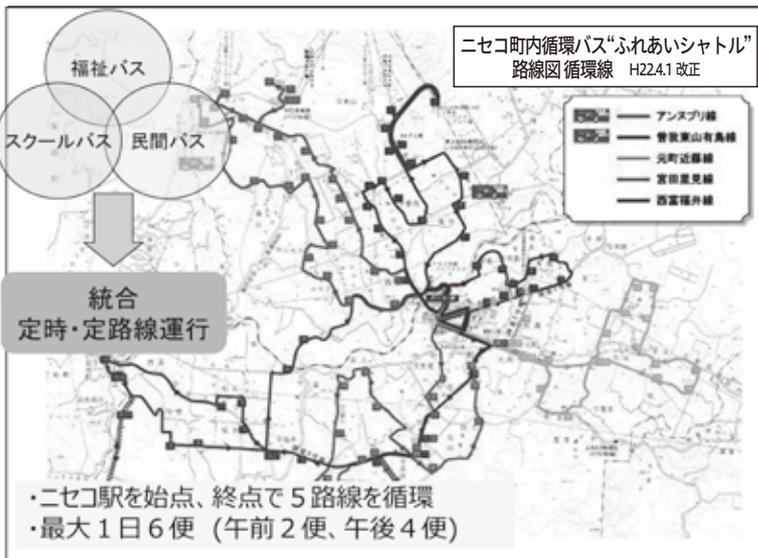
ツー・ドアのデマンド方式で運行します。より使いやすい予約システムを構築し、事前登録が不要で、初めての人や観光客でも電話1本で予約が可能です。

デマンドバスの運行により、これまでの「ふれあいシャトル」の沿線以外の区域でもバス乗車が可能になりました。

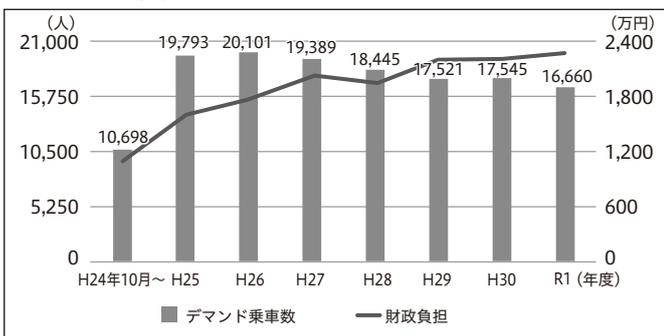
### 「デマンドバスの課題

「にこっとバス」も運行9年目を迎えて、さまざまな課題が出てきています。例えば、混み合う季節・時間帯に予約がとりづらい、居住地区の違い(運行距離の長短)で利用に差があるなどです。運行主体であるニセコバスも乗務員、オペレーター確保に苦労しています。

下図にデマンドバス利用者数と町財政負担のグラフを示します。乗車数は平成26年度(2014年)の約20,100人をピークに減少傾向にあるにも関わらず、町の財政負担は増加傾向にあります。

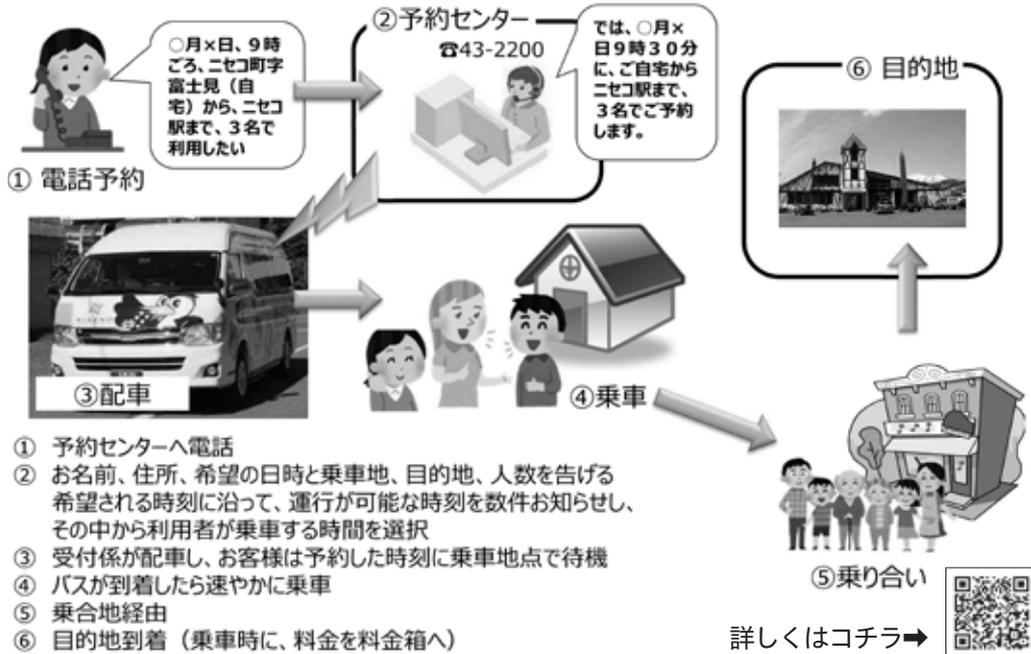


デマンドバス乗車人数と町財政負担



課題解決に向けた試み 町では平成29年(2017年)から冬季のスキーバスの試験運行を開始し、冬季間のスキー場利用客に対応した定時バスを運行しています。令和元年度(2019年度)からは、福井地区で自主的にボランティアドライバーによる助け合い交通が始まり、町はこの事業を支援しています。この助け合い交通は、道路運送法によらない実費負担のみで家用車を活用して運送する取り組みです。

# デマンドバスに乗ってみよう!



- ① 予約センターへ電話
- ② お名前、住所、希望の日時と乗車地、目的地、人数を告げる希望される時刻に沿って、運行が可能な時刻を数件お知らせし、その中から利用者が乗車する時間を選択
- ③ 受付係が配車し、お客様は予約した時刻に乗車地点で待機
- ④ バスが到着したら速やかに乗車
- ⑤ 乗合地経由
- ⑥ 目的地到着 (乗車時に、料金を料金箱へ)

ふだんは自家用車を使っている人も、飲み会があるときなど、行きだけでもデマンドバスを利用してみませんか。将来の免許返納に備えて、また病気などで車が運転できなくなる日が突然やってくるかもしれない。今のうちに、自家用車が運転できなくなっても暮らしていける方法を考えておきましょう。

## ★乗り合い乗車にご協力を!

タクシーとは異なり、予約の状況によってはご希望の時間にご利用できない場合があります。時間に余裕のある人は、混雑する朝の出発時間を遅らせたり、ご近所のみなさんと一緒に予約するなど、出発や到着時間に余裕を持ったご予約をすることで、本来の乗り合い機能を発揮し、より多くの方にご利用いただけます!



公共交通を維持していくために、もっと多くの利用を呼びかけたい

ニセコバス  
左/石島 孝俊さん(総務副部長)  
右/谷 美佐生さん(運輸課長)

今年は特に新型コロナウイルスの影響もあり、デマンドバスの利用者数は減少傾向にあります。町が毎年国に提出する利用者数の目標値にも届いていないので、もっと多くの方にデマンドバスを利用していただくことが課題です。

運行9年目を迎え、町民のみなさんに存在は知ってもらえています

が、マイカー利用の人に利用してもらうのは難しいです。そのため、今後は観光客の利用を増やしていきたいと考えています。観光客にはまだ存在自体が知られていない面もあるので、デマンドバスのPR強化が課題だと認識しています。今後も新型コロナ対策を十分に実施した上で、安全運行に努めていきます。

デマンドバスの予約受付は、月曜日の午前9時～午前10時がすごく混みます。予約を取るにはこの時間を避けたほうがとります。乗車時間は、午前中と夕方4～5時に混みます。この時間の予約はとりにくくなっています。

8日前から予約できるので、通勤で利用している人などは毎日電話して8日後の予約を入れたり、8日前に

1週間分をまとめて予約したりする人もいます。病院や買い物での利用は、希望の時間が空いていなければ時間をずらしてもらうようお願いすることもあります。

もともと自分がデマンドバスをよく利用していたので、利用者の立場に立ってできるだけ希望に添えるよう予約を組んでいます。



利用者の立場に立って予約を組んでいます

よしざわ きょうこ  
吉沢 恭子さん  
(デマンドバスのオペレーター)

# 今シーズンも周遊バス、運行します！



町では今シーズンも12月19日(土)～2月28日(日)まで、町市街地とニセコアンヌプリスキー場、ニセコビレッジ東山スキー場、モイワスキー場や各地を結ぶ周遊バスを運行します。ニセコ町民のみならずには無料バスを発行していますので、ぜひご利用ください！

詳しくはコチラ



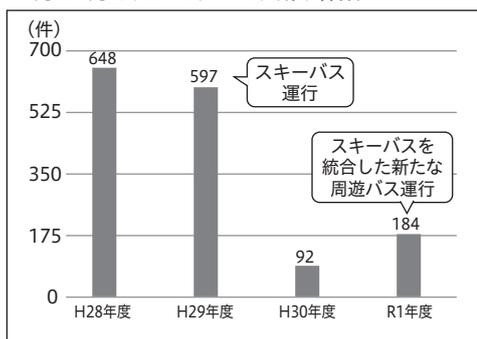
## 周遊バスをはじめるといった経緯

平成28年度(2016年度)に国の地方創生の交付金を活用して、町が地域公共交通の調査を実施したところ、デマンドバスは8月と12月の利用が特に多いこと、利用者は町民が多いものの、冬季は外国人を含む観光客の利用が増えることがわかりました。デマンドバスお断りについては、月平均100件程度あり、特に冬季にお断りが多いことがわかりました。

そこで町では、平成29年度(2017年度)に冬季の観光客や町民のスキー場方面の移動手段として、スキーバスの実証運行を開始。昨年度からはこれまでに観光客向けに有料で運行していた周遊バスにスキーバスを統合し、新たな周遊バスとして利便性を高めて運行しています。

下記に12月～3月のデマンドバスのお断り件数を示します。スキーバス運行前の平成28年度とそれ以降を比較すると、お断り件数が減少したことがわかります。

12月～3月のデマンドバスお断り件数



- 無料バス配布します！  
運賃は一乗車500円(小学生以下250円)ですが、ニセコ町民は無料になります。今月号広報と一緒に配布する「ニセコ周遊バス」チラシ下の申込書で、ぜひ無料バスを入手してください。
- 配布期間/12月1日(火)～運行終了日
- 配布場所/役場企画環境課 総合体育館 ニセコ駅(観光案内所)
- 配布時間/役場・総合体育館：午前8時半～午後5時15分、ニセコ駅観光案内所：午前10時～午後7時
- 申込みに必要なもの/町民だと証明できる保険証や免許証、郵便物など

スキーバスがはじまるまでは、親が予約してくれたデマンドバスでスキー場に行っていました。デマンドバスの予約がとれないときは、時間をずらして早めにスキー場に到着して待っていたり、親の仕事の合間に送ってもらったりしていました。

バスに乗っている人は、同じスキーチームの人が多く、一般の乗客はほとんどみかけません。観光客や一般の人にはあまり知られていないと思います。もっとこういうバスがあることをPRしたほうがいいと思います。



周遊バス利用者  
まつざわ しおな  
松澤 汐音さん(ニセコ中学3年生)

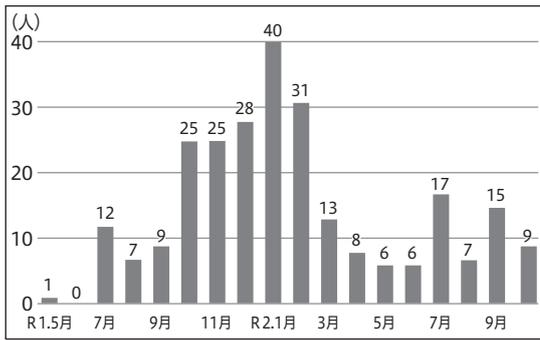
周遊バスをもっとPRしたほうがいいと思います

# 福井地区でボランティアドライバーによる 助け合い交通が始まりました！



福井地区では、「デマンドバスの予約がとれない・時間が合わない」などの不便を感じているみなさんが少しでも快適に生活できるよう、親交会が自主的に補助的な交通手段としてボランティアによる「助け合い交通」をはじめています。

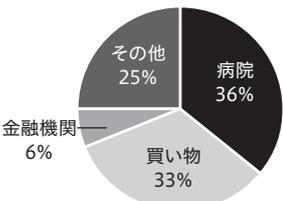
月別の助け合い交通利用人数



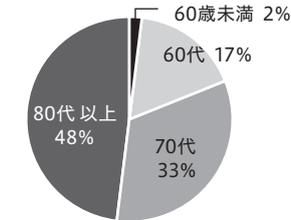
**助け合い交通が始まるまで**  
福井地区は、町中心部から7キロメートルほど離れた南西部に位置しており、福井地区親交会（以下、親交会）は約60戸で構成されています。農業を営む住民が多い一方、風光明媚な景観を求めて移り住む人も多くいます。

福井地区もほかの地域と同様、高齢化（65歳以上45%）が進んでいます。歩いて行ける距離に病院や商店はありません。実際に高齢で車が運転できなくなり、福井地区を離れる住民もいて、近い将来さらに高齢化が進んで交通不便者が増加することが予想されました。

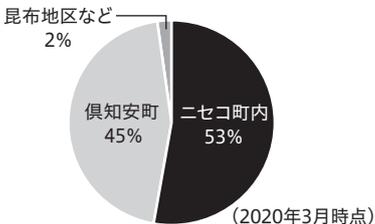
助け合い交通の利用目的



助け合い交通の利用者年齢



助け合い交通の行き先



全国的にも高齢者の移動手段の確保が課題となり、平成30年（2018年）3月には国土交通省が、道路運送法上の許可・登録を要しない輸送について、ガソリン代など実費相当分として一定の金額を受け取ることが可能な範囲を明確化しました。

そうした背景もあり、親交会では2年ほど前から理事会や準備委員会で「助け合い交通」の協議を重ね、平成30年（2018年）12月の理事会で実施を決定。翌年5月～3月の試行期間を経て、令和2年（2020年）4月から本格的に開始しました。昨年度は毎月の定例会議で、運行状況・利用者情報の共有、ルールの見直し、安全対策の徹底などを話し合ってきました。新型コロナウイルスの流行を受け

て、今年度は3か月に一度の定例会議を設けています。試行運行にあたっては福井地区親交会の情報紙「ふくい」（2019年4月号）で助け合い交通の利用者を募集したほか、準備委員会会長の矢島誠さんが高齢者のみの世帯を1軒1軒訪問して、「助け合い交通」のことを伝えました。

同時にボランティアドライバーをしてくれる人についても矢島さんが、ドライバーが「できそうな人に声をかけ、一人ひとりお願いして回りました。結果、5人がボランティアドライバーを引き受けてくれました。ドライバーは全員自動車保険（同乗者保険）をかけています。オペレーターは正副の二人、矢島さん夫妻が担っています。

私は13年前に福井地区に移住しましたが、この地区でも高齢化が進み、高齢者のみの世帯も増えてきました。高齢ドライバーによる事故が社会的な問題となり、免許返納も求められています。しかし、車が運転できないと買い物や通院など生活するための移動に苦労します。デマンドバスや路線バスもありますが、やはり十分ではありません。

福井地区親交会の目的は、福井の地を会員相互の力でより良い生活環境で暮らせるようにすることです。移動手段の確保はこの目的に合致しているので、親交会で取り組むべきだと考えました。私自身、移住してきて近所の人にとってもお世話になりました。いただいた恩を返していきたいという思いもありました。

ちょうどそのころ、役場からも他町村の助け合い交通の情報提供があり、理事会で勉強会をしました。理事会では、他人を乗せた際の事故リスクについて相当議論しました

が、リスクはゼロにはできません。困っている人がいるのだから、やりながら問題を整理して対処方法を考えていく方が大事だと判断しました。そのために、できるだけシンプルに自分たちでできる方法で始めることにしました。安全面では、役場からドライブレコーダーやスコップ、牽引ロープ、ボランティアドライバーの保険について支援してもらい、「助け合い交通」の車に貼るステッカーも提供してもらいました。

始める前は、あまり利用してもらえないのではないかと心配もありましたが、一度利用してもらえると便利さから多くの人に利用してもらえるようになりました。一方、利用が多すぎるとドライバーの負担になってしまうのではないかと心配もありましたが、5人のドライバーで月20回ほどの利用であれば負担にならないこともわかりました。

これからもこの「助け合い交通」を続けていきたいと考えています



「互・近・助」の考えで  
お世話になった恩返しをしたい

やじま まこと  
矢島 誠さん  
(福井地区親交会会長)

が、今後はドライバーの高齢化が問題になってきます。今のドライバーは団塊世代。5年後、自分は運転できても他人を乗せて走るのは心配です。次の世代にどう加わってもらうかが課題ですが、最近の移住者はずっと若手なので日中は仕事があります。ドライバーの確保は福井だけでなく、ほかの地区含めて考えていかないといけない問題だと思います。



助け合い交通のおかげで  
とても助かっています

たかはし みつお ようこ  
高橋 光雄さん、洋子さん  
(助け合い交通利用者)

町の広報と一緒に配布された「ふくい」を読んだのと、矢島さんからの説明を受けて、助け合い交通を利用しようと思いました。4年前に免許を返納してからは、土日は近くにいる息子が買い物に連れて行ってくれますが、平日はデマンドバスで二セコ駅まで行き、JRに乗り換えて倶知安厚生病院などに出かけていました。今は助け合い交通を月2回ほど利用させてもらい、とても助かっています。



★助け合い交通のことをもっと知りたい、検討したいという地区がありましたら、ぜひ企画環境課まで！  
TEL.0136-44-2121  
担当=齊藤徹・川埜

地域公共交通はデマンドバスだけではありません。路線バスやタクシー、福祉車両などの交通手段と利用者が住む地域の状況（コミュニティ）など、どのようなまちづくりをしていくのか、総合的に考える必要があります。

町では、地域公共交通の維持に努めるとともに、車を運転しなくても快適に生活できるように街区の整備に取り組んでいます。公共交通を維持していくために観光客の利用を増やすことも一つの方法でしょう。

超高齢化社会を迎えて、ニセコ町がいつまでも住み続けられる町であるために、行政交通事業者、住民などさまざまな立場の人たちがお互いに協力し合い、知恵を出して考えなければいけない時期にきているのではないのでしょうか。

## 令和2年度

# 〈上半期〉予算の執行状況

町では地方自治法やまちづくり基本条例第45条の規定により年2回、財政状況の公表を行っています。そこで今回は、令和2年度上半期（4月～9月）の町の財政状況をお知らせします。

### 今

年度の全会計当初予算は、前年度比11億8,270万円増(+19.7%)の71億8,080万円となっています。予算規模の

大きな公共事業として、役場新庁舎・防災センター整備事業のほか、曾我地区配水管更新事業、学校給食センター増築機能向上事業、NISEKO生活・モデル地区整備事業、公営住宅改善事業(新有島団地4・5号棟)、町道整備事業(羊蹄近藤連絡線ほか)、橋梁長寿命化整備事業(紅葉橋)、高規格救急自動車整備事業などを実施しています。

9月末時点の予算総額は、予算の補正により、全会計合わせて81億8,931万円となりました。

一般会計の当初予算は64億2,000万円、前年度比10億7,000万円増(+20.0%)と大幅な増額となっています。

また、9月末までに新型コロナウイルス特別対策事業のほか、児童生徒の一人一台パソコン整備事業、ニセコ駅前温泉綺羅乃湯の井戸整備事業、災害復旧事業などで9億7,108万円の予算の増額補正を行いました。これにより、補正予算後の一般会計予算額は73億9,108万円となり、前年度同時期比18億8,266万円の増額(+34.2%)となりました。上半期(4月～9月)の執行状況は、73億9,108万円の予算に対し、歳入で28億9,858万円が収入されています。

### 町

の大きな財源である地方交付税のうち、普通交付税が前年度比4,897万円の増額となっていますが、町税は前年度比4,278万円の減額となっています。

今年度の当初予算においては、町財政の安

地方交付税	19億2,559万円
標準的な町の財政需要を定め、不足するお金が国から交付されます	
町債	18億4,778万円
建設工事などの金額の大きな事業を行うときに借入します	
国・道支出金	15億439万円
道路や公営住宅の建設に伴う補助金など	
交付金など	2億643万円
自治体の実状に合わせて交付されます	
町税	7億8,570万円
住民税、固定資産税など	
繰入金	5億6,682万円
老人保健会計からの繰入。基金(貯金)の繰入など	
使用料・手数料	2億8,875万円
公営住宅料、ごみ処理手数料など	
諸収入	2億3,365万円
給食費やさまざまな事業の実費負担など	
財産収入	3,198万円
財産運用による利息、配当金など	

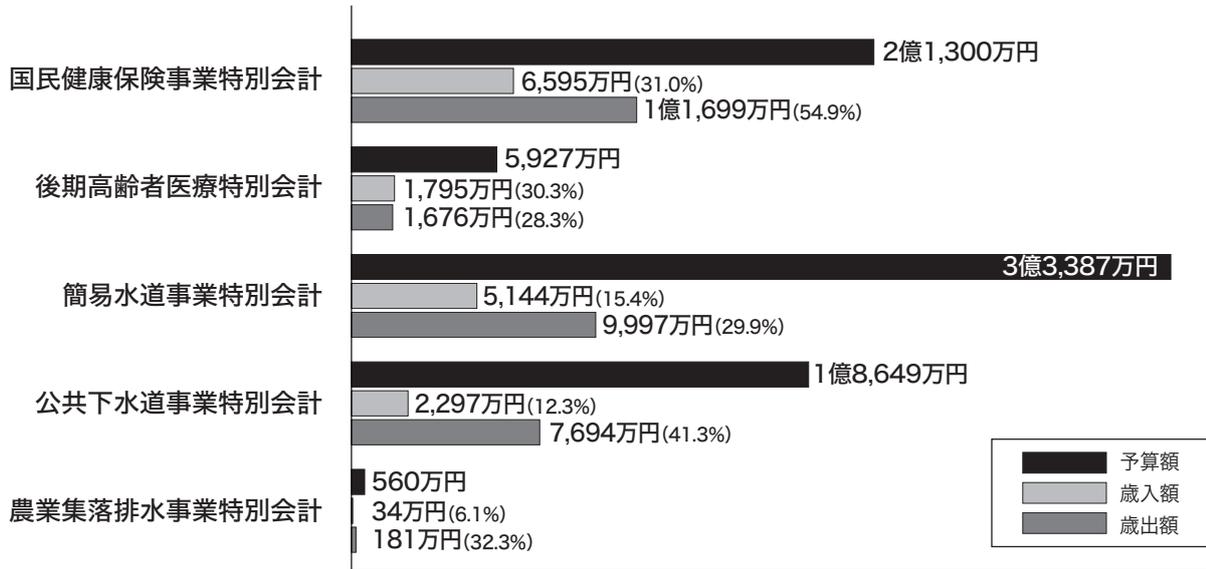
### 歳入予算 73億9,108万円

収入済額 ※( )は予算の執行率  
28億9,858万円(39.2%)

地方交付税	12億9,933万円(67.5%)
町債	0万円(0%)
国・道支出金	6億5,258万円(43.4%)
交付金など	1億121万円(49.0%)
町税	5億2,621万円(67.0%)
繰入金	0万円(0%)
使用料・手数料	2億6,906万円(93.2%)
諸収入	3,431万円(14.7%)
財産収入	1,588万円(49.0%)

## 一般会計の執行状況

# 特別会計の執行状況



5つの特別会計の当初予算の合計は7億6,080万円、前年度比1億1,270万円の増額(+17.4%)となっています。また、簡易水道事業特別会計において、市街地区配水管移設事業や曽我地区・ニセコ地区送水管敷設事業などで3,587万円の増額補正を行うなど、補正予算後の特別会計予算額は7億9,823万円となっています。

## 特

別会計では国民健康保険や後期高齢者医療保険の安定運営のために必要な予算、安全でおいしい水の提供など水道や下水道に必要な予算を、一般会計とは別の会計として経理しています。

今後も事業の継続的な見直しを徹底し、歳出予算の効率的執行を図っていきます。また、町の維持発展に向けた必要な施策を展開し、かつ、将来負担を軽減していくため、中・長期的な視点により事業の優先順位付けを行い、計画的でバランスのとれた財政運営を行っていきます。

## 歳

出では24億319万円を支出し、各種公共事業のほか、教育・健康・福祉・産業振興などの事業を展開しています。町債(借金)返済にあたる公債費は、当初予算6億5,619万円(うち償還元金6億1,882万円)で、前年度比19万円の増額となりました。

定の運営や公共施設整備のため、5億5,680万円の基金(貯金)を活用する見込みです。今後の安定的・持続的な財政運営のために、歳入の確保・拡大を図るとともに効率的な歳出予算の執行によって、基金取り崩し額の圧縮に努めていきます。



歳出予算  
73億9,108万円

執行済額  
24億319万円(32.5%)



※( )は予算の執行率

## 後志の身近な危険に備えよう 原子力防災訓練

10月31日に北海道と後志13町村主催による原子力防災総合訓練が行われ、ニセコ町からは町民20人が参加しました。

訓練では、泊原子力発電所の事故により放射性物質がニセコ町まで飛散したことを想定した模擬避難や事故が起きたことをお知らせするためにラジオニセコや消防の広報車による広報活動をしました。

参加者は一時町民センターへ避難し、ニセコ町で備蓄している防災グッズの使い方を学び、青田防災専門官の原子力防災講話を聞いた後、バス2台に乗車して後志総合振興局へ避難しました。振興局では、道職員などが避難者の放射線量の測定や除染訓練を行いました。



町では食料や毛布など多くの防災グッズを備蓄しています



みなさんの地域や職場の話題などありましたら、広報担当（Tel.0136-44-2121）までお気軽にご連絡ください。



ラジオニセコもヘリポートから放送訓練



避難者も被ばくしていないかチェック

## パフォーマンス最高潮！ みんなでダンス！

10月31日に教育委員会が主催する「ニセコみらいラボ（公営塾）」のダンス発表会が町民センターで開催され、町内の小学1年生から5年生の20人がダンスを披露しました。

ダンス指導は、テレビ番組の振付も担当した小塚拓先生。ヒップホップによる最高の演技に場内は沸き返り、保護者や友人など約100人を魅了しました。



発表に向け4時間のレッスンを4回行ってきました

## 若い感性が光る 有島公募絵画展表彰式

11月3日に有島記念館で「第32回有島武郎青少年公募絵画展表彰式」が行われました。

公募展には全道から258点の応募があり、この日は上位入賞者6人に表彰状が送られました。最高位である「有島武郎賞」を受賞したのは、札幌大谷高校2年生の作品です。

上位入賞者の作品は11月8日まで有島記念館で展示されました。



受賞者の皆さんおめでとうございます

## 駅前がオレンジ色に染まる ジャック・オー・ランタン作り

10月28日に綺羅乃湯横の広場で、「中央元気か〜い」のみなさんと地域おこし協力隊が、ハロウィンカボチャを使ってジャック・オー・ランタンを制作しました。

ランタンはさまざまな顔の表情や文字型にくりぬかれ、駅前をはじめ中央地区に並べられました。10月31日・11月1日には、夕方から夜にかけてランタンに火が灯されました。



カボチャは11月6日まで設置されました

## 子どもたちによい環境を残す 「SDGsってなんだろう？」

10月24日に町民センターで、ニセコ町商工会女性部と（公社）南後志法人会ニセコ地区会共催の講演会が開催されました。名寄市出身で東京のブランディング企画会社などを経てUターンし、全道でSDGsや社会課題解決のための研修などを行っている黒井理恵さんが、SDGsについて講演しました。

モデレーターを務めたのは、ニセコまち取締役の田中健人さんです。

土曜日の夜でしたが、参加者は40人以上、特に女性が多く参加し、「すぐできること」として「食材を使い切る」などの提案がありました。



日常生活にひきつけたわかりやすい説明でした

## これからの季節に「火の用心」 火災予防ポスター入選者へ賞状

10月22日に近藤小学校とニセコ中学校で、火災予防ポスター入選者へ消防ニセコ支署長から、賞状が手渡されました。

入賞作品は12月7日から12月25日の間、町内の小中学校で展示される予定です。



たかはし  
ニセコ中学校1年の高橋なるさん



うらたしおり あいな おのみぞら  
左から近藤小2年の浦田彩織さん、クレイグ愛夏さん、小野美空さん

## 健康な体に感謝 羊蹄山登頂300回を達成

まつなみ ひことし  
松浪彦俊さん（字ニセコ）が10月10日に羊蹄山登頂300回を達成しました。松浪さんは2002年、62歳のときにニセコ町へ移住。それから18年間かけて4コースそれぞれから羊蹄山に登り続けました。

羊蹄山に登り始めてからは、非常に健康な毎日を送っています。「羊蹄山から元気をもらっているように感じる」ため、羊蹄山への感謝を込めて500円玉を貯金し、10月31日には役場を訪れ500円玉155枚、計77,500円を寄付しました。

次の目標は1年の日数に1を足した登頂366回。挑戦は続きます。



下山時には毎回ごみも拾います

## ニセコの野辺に響く歌の彩 声楽とピアノのコンサート

11月8日に有島記念館でピアノと声楽のコンサートが行われました。

コンサートは2部構成で、ソプラノ歌手の河口しほりさん、新井田美香さん、ピアニストの小泉香織さんから合計14曲が披露されました。

感染症対策により、歌手の顔にはベールが巻かれた状態でしたが、遮られることのない美しい声がコンサートホールに響き渡りました。



28人が来場しました

## 最新技術で掘削が進む新幹線トンネル 小・中学生まちづくり委員会

町では、11月7日に今年度3回目の小・中学生まちづくり委員会を開催し、2015年から宮田地区で掘削が進む昆布トンネルを見学しました。今年度のまちづくり委員会のメンバーはニセコ小4年生の野上花月さんと鈴木嶺さんの二人です。二人は、案内してくれた共同企業体のみなさんに、工事で苦勞する点などを熱心に質問していました。



昆布トンネル延長5610mのうち5300mほど掘り進んでいます

## ニセコ地域には十分な地熱資源がある 地熱利活用のシンポジウムⅡ

11月6日に蘭越町民センターらぶちゃんホールで「地熱利活用のシンポジウムⅡ」が開催されました。

三井石油開発の嶋田忠男さんが「ニセコ地域の地熱開発調査の進捗状況」を基調講演したあと、関係者が「地熱開発の将来を考え、その恵みを地域づくりにどう活かしていくか」をテーマにパネルディスカッションを行いました。



主催はニセコ・蘭越地区地熱資源利活用協議会

町民みなさんの参加ページです  
お便りをお待ちしています！



# みんなのページ

企画環境課広報広聴係まで  
TEL.44-2121 FAX.44-3500

## 世代交代

つい最近、コロナ禍で会えていなかった両親に会った時のこと。何気ない会話の中で家の検温器が故障し修理待ちだという話をしていた。父は囲碁会に出席するために毎日の検温は欠かせないらしく早く直ってこないかと待っていたとのこと。

その翌日、配達業者と思われる番号から父宛に「不在のため荷物を持ち帰りました。再配達は以下リンクより日時を指定して下さい」という内容のSMSが届いた。

父はすっかり検温器の修理が終わり配達されてきたものだと思ひ込み、最短で受け取りたいために何度もそのリンクにアクセスするが、一向につながらない。いら立った父を見ながら母が私に聞いてきた。不在通知もなくほぼ在宅していた数日間を振り返りながら変だと思ったのだろう。結果そのSMSはいわゆる「迷惑メール」的なものだとわかった。

実被害はなかったものの不在を探る悪

## 町民レポーター活動中!!



町民による町民のためのコーナー  
あなたもレポーター活動をして  
みませんか?みなさんの参加を  
お待ちしております

今月のレポーターは「マツケイ 路さん」です。  
札幌出身。25年離れた北海道が恋しくなり  
2012年に帰省。広告代理店を経営。

みんなのページ

質な手口に自分の思い当たることを結びつけて反応してしまったことに気付き、父はだんだんと機嫌が悪くなっていた。

まさかこんな詐欺めいたものを自分が信じるなんて、と不安になり自信をなくしたのだろう。父の今の心境はわかるが、私はこう伝えた。「解らないことを娘に聞くのは恥ずかしいことではないし、それができない頑固なお爺さんには若い世代からは助ける手を差し伸べにくいと思うよ。最近私もTVの操作や新しいアプリのことは子どもや甥っ子に聞いてしまおう」と。

例えば適切ではないかもしれないが、この先時代の変化を受け入れ、引き際の良い素直なお婆ちゃんになれるだろうか、と自分の将来にも重ねてみた。親子の逆転した立場というものはなかなか受け入れにくいものだろうが。

それ以来、父は月曜日の朝一でも「暇か。聞いて良いか」と電話をかけてくるようになった。父よ、せめて時間帯を考えてかけてきてください……。

## CULTURE



### ニセコ高校 農業クラブ

10月27日(火)~30日(金)にかけて、2年生が見学旅行に行ってきました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、マレーシアへ行くことができませんでしたが、石川県金沢市と、岐阜県高山市を訪れ、加賀野菜や白川郷の合掌造りなどの食文化や歴史を学ぶことができました。また、石川県と岐阜県の産業をニセコ町と比較することで、ニセコ町の多様な品目を栽培する農業と、アクティビティを生かした観光の魅力について再発見することができました。

見学旅行で学んだことは、今後

### 見学旅行を終えて

2年 会長 おおさわ るな 大澤 瑠奈



の授業やプロジェクト学習などに生かし、ニセコ町の魅力として地域内外に発信していきたいと思えます。



### ニセコ短歌会

月に向ふ尾花の穂先たゆたいて吹きゆく風に折おり光る  
シルバードー思いもよらず孫の来て倅せな日をかみしめており  
林 杉野 恒夫  
ミヨ

### ニセコ俳句会

秋の蝶 いたずら風に 分かれゆく  
朝霧や 徐々に浮き出し 蝦夷の富士  
重森 保子  
ナナカマド 山湖に写し 余りあり  
中下 正子  
不器用な 亡父を想ひし 秋彼岸  
亀田 禮子  
斉藤 うめ子

# あそぶっく No.213 だより

学習交流センター あそぶっく

■開館時間／午前10時～午後6時

■休館日／月曜日・最終金曜日・祝日・年末年始

TEL.0136-43-2155 FAX.0136-43-2156

<http://asobook.sakura.ne.jp/>

## お知らせ

### あそぶっく趣味の教室 「クリスマスオーナメント作り」

クリスマスのオーナメントを作ります。オーナメントの見本はポスターやあそぶっくのホームページに写真を掲載しています。また館内でも実物の見本を展示しますので、参加希望の人はご確認ください。

◆日時／12月17日(木) 午前10時～正午

◆場所／町民センター・研修室2

◆講師／桑添のぞみさん

(ニセコ駅前フラワーショップノンノ)

◆費用／2,000円

◆持ち物／花切りばさみ(ご自宅にある人)、完成した作品を持ち帰る袋

◆対象／中学生以上

◆定員／20人

(定員となり次第、締め切りとさせていただきます)

### 年末年始の休館のお知らせ

年末年始は12月31日(木)から1月5日(火)まで休館となります。なお、12月30日(水)は午後3時に閉館します。

## 新着本紹介

実用書		読み物		児童書・絵本	
野菜はあたたためて食べる!	堤人美	風よあらしよ	村山由佳	こんたのさかなつり	田中友佳子
領収書・レシートはどこまで経費で落とせるか	吉村修一	この本を盗むものは	深緑野分	サンドイッチにはさまれたいやつよっという	岡田よしたか
ふわふわカステラの本	中川たま	日没	桐野夏生	ずかんウィルスー見ながら学習調べてなっとくー	技術評論社

新着本はこのほかにもたくさんあります。あそぶっくでご覧ください。

## INFORMATION



布絵本 **びっくりしゃっくり**  
ボランティアグループ「銀の針」のみなさんが1年間かけて制作した布絵本が完成しました



あそぶっくらぶ  
ボランティアといっしょに楽しくクリスマスリースを作りました

## 展示

本の  
展示

11/28～12/30 「美しき日本語」特集

美しい日本語で書かれた文章や詩集などの本を読み、すがすがしい気分で新しい年を迎えてみませんか?

趣味の  
展示

12/1～12/13 ろうそく／若山亜沙美さん

12/15～12/30 木工／出口稔さん

## あそぶっくのおすすめ本

### 『かきあげ家族』

中島たい子 著 (光文社)

69歳の中井戸八郎は、絶賛スランプ中のコメディ映画監督。家には、もともとひきこもりの次男もいるのに、長男は仕事を辞め、長女は、離婚して孫を連れて戻ってくる。そんななか、八郎が所有するはずの世界の黒川と呼ばれる名監督の遺稿がネットオークションにでていることが判明し、一人ひとりの家族と向き合うことになる。映画好きにはたまらないエピソードもたくさんでてくる、家族を中心とした笑いあり涙ありの物語。



# にこにこ広場

このコーナーでは、子育てに関する  
さまざまな活動や情報をご紹介します！



お気に入りの絵本は自分で催促します

## 子育てトピックス

### 絵本の読み聞かせ

幼児  
センター

今年度から新しい取り組みとして、0歳児全員に同じ絵本を用意し、自分だけの絵本として保育者の膝に座り1対1での読み聞かせを行っています。子どもが絵本をどんなふうに楽しみ、どんなやりとりや反応があったかを保護者に伝え、週末は家庭に持ち帰り同じように読み聞かせしてもらいます。絵本を通して人との触れ合い、言葉、豊かな感性を育てる取り組みとして、家庭と連携して行っています。

### にんじん掘り

おひさま



おいしいような人参とれたよ!!

今年も農業青年会のみなさんが育てた人参をおひさまの親子で収穫体験させてもらいました。

バスに乗って出発する時には雨は降っていませんでしたが、現地に着くころには雨が降り出してきました。それでも子どもたちは、どろどろになりながら「よいしょ」と引っぱって、土の中から人参が抜けると、とても喜んでいました。

天気はよくありませんでしたが、親子で人参を収穫する喜びを感じられる良い機会となりました。

青年会のみなさん、貴重な体験をありがとうございました。

「おひさま」とは…親子で気軽に遊べて、友だち同士、悩みなど相談できるふれあいの場所です。(幼児センター内)

## お知らせ

### 幼児センター 年末年始などの休業日のお知らせ

#### ★短時間利用児

12月25日(金) 終業日  
12月28日(月)～1月19日(火) 冬休み  
1月20日(水) 始業日

#### ★長時間利用児

12月30日(水) 保育納め  
12月31日(木)～1月5日(火) 年末年始休業  
1月6日(水) 保育初め

#### ★子育て支援センター「おひさま」

12月28日(月)～1月5日(火) 年末年始休業

### 子育て 講座

12月の「子育て講座」に参加してみませんか？

### はじめての歯磨きレッスン ～仕上げ磨きの基本を学ぼう～

- ◆日時/12月18日(金) 午前10時～午前11時半
- ◆場所/町民センター
- ◆申込み期限/12月11日(金)

### スワッグ教室～しめ縄作り～

- ◆日時/12月22日(火) 午前10時～午前11時半
- ◆場所/町民センター
- ◆材料費/1,500円程度
- ◆申込み期限/12月15日(火)

※どちらも託児があります。

### 〈このページに関する問合せ〉

ニセコ町幼児センター「きらっと」▶担当/青木・佐藤  
TEL.(代表)0136-44-2700 FAX.0136-44-2725

ご結婚  
おめでとう  
ございます

こんにちは  
赤ちゃん

ごめいふくを  
おいのり  
します



滝下事務局員の

いきいき  
社協だより

vol. 23



事務局員  
滝下 博之

ニセコ町社会福祉協議会  
TEL.0136-44-2234

今回は「赤い羽根共同募金」と「ニセコ町生活サポートセンター」のお話をします。

◆「赤い羽根共同募金」

☆地域で集めた募金は、集めた地域で使われています。募金の約7割は、町の福祉活動として、高齢者や障がい者への紙おむつサービスや事業、地域のお祭り・スポーツ大会、高齢者サロン・福祉まつりなどへの支援などに使われます。残りの3割は北海道内のより広域的な課題解決に使われます。

ただし、募金の一部は毎年「災害等準備金」として積み立てられ、災害発生地で速やかに支援活動が行えるよう、ボランティアアセンダー開設・運営の資金として被災した福祉施設の復旧支援に使うため、例外的に都道府県域を超えた被災地支援にも活用されています。

☆「当地限定ピンバッジ募金」  
今年にはニセコ町を含む羊蹄山麓6か町村の共同募金委員会でオリジナルコラボピンバッジを作成、ニセコのニッキーバッジには「Y」が入り、6か町村のバッジを集めると「YOU TEE」が完成します。1個500円のうち製作費を差し引いた金額が募金されます。道の駅（観光協会）、綺羅乃湯、役場（保健福祉課）、町民センター（社協事務局）で受け付けています。

用されています。

☆特別募金活動を行いました

今年10月16日に町内の商店・ホテル・事業所へ赤い羽根共同募金をお願いにうかがいました。引き続き町内のホテル・事業所へ募金をお願いにうかがっています。

☆「当地限定ピンバッジ募金」

今年12月31日まで受け付けています。皆さまの温

かいご協力をお願いします。  
◆ニセコ町生活サポートセンター  
☆こんなときは相談してください。  
・認知症のAさん、訪問販売で高級布団を購入してしまった。それを発見した近所に住む息子がAさんの部屋から、他にも複数の高額サプリメントの請求書が届いていたのが発覚した。  
・認知症で寝たぎりのBさん、今まで近所に住む長女が介護をしながら財産の管理をしてきた。今度施設入所が決まったのでBさんの定期預金を解約し、入所費用に充てようと銀行に行くと、窓口で「本人か後見人でなければ手続きできない」と断られた。  
・認知症になった時、将来ひとりで財産の管理や医療・介護・年金などのサービスを受ける手続きができるか不安。  
☆自分の将来のために・大切な人のために成年後見制度の利用を考えてみませんか？  
成年後見制度とは、判断能力が不十分なため、契約などの法律行為を行えない人を後見人などが代理し、必要な契約などを締結したり、財産を管理したりして本人の保護を図る制度です。相談は無料です。気軽にお問い合わせください。

ニセコ町からのお知らせ

くらしの情報

くらしの情報

お知らせ

★みなさん良いお年を  
年末年始の休業のお知らせ

【役場】  
休業日／12月31日(木)～1月5日(火)

※戸籍関係の届け出は、休業日も受け付けます

【有島記念館】

休業日／12月31日(木)～1月5日(火)

【総合体育館・町民センター】

休業日／12月31日(木)～1月5日(火)

【幼児センター】

休業日／12月31日(木)～1月5日(火)

【ごみの収集】

年末年始に出すごみは30日(水)までの決められたごみ収集日に、それぞれのごみ

ステーションへ出してください。

休業日／12月31日(木)～1月5日(火)

※資源ごみ保管庫も、12月31日(木)～1月5日(火)まで利用できません。

【デイサービスセンター】

1月4日(月)から通常どおり業務を行います。

休業日／12月31日(木)～1月3日(日)

問合せ／ニセコ町デイサービスセンター

Tel 0136-44-1950

【にこっとBUS】

年末年始の運休はありません。利用時間は午前8時から午後7時までで、事前に予約が必要です。

■予約電話番号／

Tel 0136-43-2200

【路線バス】

一部の便で運行時間の変更や運休する場合があります。ご利用前に各バス会社へお問い合わせください。

■ニセコバス

Tel 0136-44-2001

■道南バス

Tel 0136-22-1558

【スクールバス】

町内の学校の冬休み期間はスクールバスが運休となります。登校時や下校時にスクールバスを利用している一般の人はご注意ください。また、各学校の行事予定などに合わせて、臨時便対応します。

■運休期間／12月26日(土)～1月14日(木)

問合せ／学校教育課  
学校  
教育係  
Tel 0136-44-2101

【医療機関】

【ニセコ医院】

休診日／12月29日(火)～1月3日(日)

【菊地歯科】

休診日／12月29日(火)～1月4日(月)（一般の人は5日(火)午後から）

【ニセコ歯科】  
休診日／12月29日(火)～1月4日(月)

■歯科休診期間の当番病院

歯科当番医院一覧

※診療時間は午前9時～正午までです

月日	担当医院	住所	電話番号
12月29日(火)	くにもと歯科医院	倶知安町	0136-23-1971
12月30日(水)	ふじ歯科クリニック	喜茂別町	0136-31-2141
12月31日(木)	町立歯科診療所	蘭越町	0136-57-5181
令和3年1月1日(金)	喜茂別歯科	喜茂別町	0136-31-2511
1月2日(土)	ぶなの森レインボー歯科クリニック	黒松内町	0136-77-2216
1月3日(日)	中川歯科医院	倶知安町	0136-23-2200



★よろしく申し上げます

山本契太氏副町長就任

11月17日に行われた第10回ニセコ町臨時議会で、新しい副町長に山本契太氏（前ニセコ町役場企画環境課長）が任命されました。

■問合せ／総務課総務係

Tel 0136-44-2121

担当＝馬淵・松田





## 市毛弁護士の

# くらしのお悩み 解決します!

●今月のテーマ

## 法律相談のススメ(再)

私たちの所属する札幌弁護士会では、岩内町に「しりべし弁護士相談センター」を設置し、後志地区の住民の法律相談を受け付けています。また、平成25年からは、弁護士不在地域での無料法律相談会を定期的開催するようになりました。ニセコ町では、毎月第1、第3火曜日の午後1時から町民センターで開催しています。私たちパークフロント法律事務所も、平成25年12月、ニセコ町内に「ニセコ事務所」を開業しました。

以前に比べると、弁護士に相談する機会は格段に増えたはずなのですが、「弁護士に相談する」ことのハードルはあまり下がってはいないと感じます。予約して相談会や法律事務所に行くより、ネットや電話での相談の方が気軽に利用できるのかもしれませんが、ご相談を受ける弁護士としては、ネットなどの記事では伝えきれないことがありますし、直接顔を合わせてお話を聞く方が、より事案に沿った適切なアドバイスができると考えています。

このコーナーでは、具体的な事例に沿って法律が関係する身近な問題をなるべくわかりやすく解説してきました。「自分にもあてはまるのでは?」とか、「自分の場合はどうなんだろう?」と思うことがあったときは、ぜひお近くの弁護士に相談してみることをおすすめします。

パークフロント法律事務所ニセコ事務所  
ニセコ町字本通141番地  
TEL 0136-44-3800 FAX.0136-44-3801

## 契約結果を公表します

工事や委託業務、物品購入などの契約結果をお知らせします。10月9日から11月6日までに行われた入札や随意契約は次のとおりです。

### 教育用ICT端末購入

■予定価格:25,696,000円 ■契約金額:22,141,350円  
■落札率:86.2% ■契約相手:株式会社 本間商店

### 福井地区減圧水槽フロート弁更新工事

■予定価格:1,397,000円 ■契約金額:1,320,000円  
■落札率:94.5% ■契約相手:新栄クリエイト株式会社

### 水道テレメーター新庁舎配線工事

■予定価格:1,353,000円 ■契約金額:1,320,000円  
■落札率:97.6% ■契約相手:新栄クリエイト株式会社

### 令和2年度ニセコ町下水道管理センター機械設備分解整備委託業務

■予定価格:9,185,000円 ■契約金額:8,910,000円  
■落札率:97.0% ■契約相手:クボタ環境サービス株式会社 北海道支店

### ニセコ地区水道施設整備に伴う整地工事

■予定価格:3,476,000円 ■契約金額:3,410,000円  
■落札率:98.1% ■契約相手:牧野工業 株式会社

### ニセコ町防災ガイドマップ作成委託業務

■予定価格:2,200,000円 ■契約金額:2,200,000円  
■落札率:100% ■契約相手:株式会社 ゼンリン(札幌市)

※落札率とは、町が予定していた金額に対し、実際に契約した金額の割合のことで、※単価契約は除いています

## 除雪サービスの支援

高齢者の介護予防や生活支援事業として、高齢者や障がいをもつ人の自宅周辺の除雪サービスを行います。除雪は1シーズンに2回程度、軒下の除雪などを行う予定で、毎日の降雪による除雪については対象としていません。サービスを希望される人は申し込みが必要です。申込用紙は社会福祉協議会に用意していますので、印鑑を持ってお越しください。なお、社会福祉協議会へ来ることが難しい人は

は申込書を郵送することもできますので、ぜひご利用ください。

■申込期限/12月25日(金)

■対象者/次のいずれかの条件にあてはまること

・身体上または精神上の障がいのある一人暮らしの在宅高齢者

・身体上または精神上の障がいのある在宅高齢者夫婦世帯

・高齢者のみで構成されている世帯でかつ、世帯の全収入が200万円以下

■料金/料金は次のとおり

に分けて設定されています

(いずれも作業員一人1時間あたり)

・身体または精神上に障がいをもつ高齢者(世帯)100円

・高齢者のみで居住・構成されている世帯で、世帯の全収入が200万円以下の人(世帯):500円

※除雪は令和3年1月6日～令和3年3月31日までの期間で行います。

■申込み・問合せ/ニセコ町社会福祉協議会

TEL 0136-44-2234  
担当 中村

## 麻しん風しん第2期予防接種を忘れずに受けましょう

年長児を対象とする麻しん風しん第2期予防接種があります。対象者には、個別通知をしています。忘れずに接種しましょう。

※令和3年3月31日を過ぎると費用助成の対象となりませんのでご注意ください

■対象者/年長児(5歳以上7歳未満で、小学校就上)

学の1年前から就学始期の前日までの幼児)

■接種回数/1回

■指定医療機関/ニセコ医院 毎週水曜日午前9時～正午、午後1時～午後3時45分

■予約/保健福祉課健康づくり係へ接種の1週間前までに予約

■問合せ/保健福祉課健康づくり係  
TEL 0136-44-2121  
担当 上仙・大橋



こんにちは、スタッフの高木です。中央倉庫群で企画したオリジナル商品「NISEKO 農 OKAKI」が完売しました。本当にありがとうございました。

続けて第二弾の「NISEKO 農 POTATOSENBEI」(ニセコのポテトせんべい)を企画しました！ニセコ町の主要作物じゃがいもの良さをありのままに伝える今までにない商品を作りたい、という思いで商品開発をスタート。お土産としての手に取りやすさからまずポテトチップスを検討しましたが、既存商品の原料違いのものしかできません。模索する中、とあるでんぷんせんべいメーカー様から、でんぷんにじゃがいも自体をつぶし加えて焼く新しい商品のご提案をいただきました。試作品を食べてみると、じゃがいもそのものの味が生かされ、油っぽくなくヘルシーで素朴な味わい。こちらから、さらに特徴を出すためにじゃがいもの品種別に作ることを提



案し、何度か試作を重ねた結果、じゃがいもの品種それぞれの味や色の違いがそのままに生かされたおせんべいが完成しました。中央倉庫群をはじめ、町内各所で販売しますので、ぜひお試しください！

◎休館日の曜日変更のお知らせ

中央倉庫群では月に2回、休館日をいただいています。今までは原則第2・第4月曜日を休館日としておりましたが、12月より、原則第2・第4水曜日を休館日といたします。

ニセコ中央倉庫群 開館時間／午前9時～午後6時  
12月の休館日／9日(水)、23日(水)  
年末年始休館日／12月31日(木)～1月5日(火)  
TEL:0136-55-5538 FAX:0136-55-5596 facebook.com/niseko.soukogun

日本脳炎予防接種を受けましょう

接種期間が限られていますので、余裕をもって予防接種の計画を立てましょう。

■対象者／

I期：接種日に3歳の誕生日を過ぎている人(7歳6か月未満まで)

I期・II期：平成12年12月1日～平成15年4月1日生まれ(18歳～20歳未満)の人  
平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれの人

高齢者肺炎球菌ワクチンを忘れずに受けましょう

定期予防接種対象の人は令和3年3月31日までが接種期間となりますので忘れずに接種しましょう。

※個別にお送りしている案内文をご確認ください

■対象者／

①令和2年4月1日～令和3年3月31日までの間に

65・70・75・80・85・90・95・100歳となり、今までに肺炎球菌予防接種を受けたことがない人  
②60歳～65歳未満の人で、心臓、じん臓、呼吸器などの機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある人

■料金／接種費用の3,000円を助成します。

■指定医療機関・予約／

ニセコ医院(TEL0136-44-2201)へ各自で予約してください。

■支払方法／ニセコ医院で接種する場合は、接種料金から助成額を差し引いた額3,820円をお支払いいただきます。

■町外接種の場合／一度料金の全額をお支払いいた

だし、領収書、印鑑、口座番号を確認できるもの、マイナンバーカード(マイナンバー通知カード)を持参の上、役場保健福祉課へ申請してください。

後日3,000円を口座振込いたします。

※医療機関により接種料金が異なりますので、ご確認の上接種してください

■問合せ／保健福祉課健康づくり係  
TEL0136-44-2121  
担当：大橋・上仙

および9～13歳未満で未接種の人

■接種回数／

I期：初回2回、追加1回  
計3回接種(初回：6日以上の間隔をあけて2回追加：初回終了後6か月以上あけて1回)  
II期：1回

■指定医療機関／ニセコ医

院(幼児は毎週水曜日、小学生・18～20歳未満は毎週水曜日と土曜日午前)

■予約／保健福祉課健康づくり係へ接種の1週間前までに予約

■町外接種の場合／別途手続きが必要となりますので、事前に役場へご連絡ください。接種費用は全額助成します。

※医療機関で支払い後に役場保健福祉課窓口で費用助成申請手続きを行います

■問合せ／保健福祉課健康づくり係  
TEL0136-44-2121  
担当：上仙・大橋

くらしの情報

東京からこんにちは

長谷部翔馬の

## 内閣府レポート



### 「スーパーシティの実現へ」

ここ数年、よく「スーパーシティ」という言葉を耳にする機会が多くなっていると思います。私がある内閣府地方創生推進事務局には、まさにこの「スーパーシティ」について担当している部署もあり、とても身近になりました。

「スーパーシティ」とはそもそも何でしょうか。「スーパーシティ」は、地域と事業者と国が一体となって、「まると未来都市」の実現を目指す取り組みです。これまでもスマートシティや近未来技術実証特区などの取り組みがありましたが、エネルギー・交通などの個別分野や個別の最先端技術の実証などにとどまっていた。

「スーパーシティ」構想の実現に向けた法律が令和2年5月27日に成立、9月1日に施行され、本格的に「スーパーシティ」構想が始動しました。

「スーパーシティ」構想は、地域の「困った」を最先端のJ-Tech（「日本の技術」Japan Technology の略）で解決するものですが、始動したばかりでさまざまな課題もあります。

しかし、この「スーパーシティ」が実現していけば、自動運転や遠隔医療・介護など今までにない新しい街のあり方、未来社会が広まっていくものと思われ、とても楽しみです。

「国家戦略特区 スーパーシティ」

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kokusentoc/supercity/openlabo/supercitycontents.html>

「スーパーシティ・オープンラボ」Facebook ページ  
<https://www.facebook.com/SuperCityOpenLabo>



## 追跡!



Vol.3

## まちづくり会社の活動!



みなさん、はじめまして、事業推進室の宮坂侑樹です。昨年まで、役場企画環境課で環境モデル都市を担当していましたが、今年から(株)ニセコまちへ研修派遣になっています。

派遣になって約4か月たちますが、ゼロからイチを作っていくという会社の創業期を経験しており、これまでと異なる環境のなか毎日楽しく奮闘しています。

(株)ニセコまちは、SDGs 街区(まち)づくりや、地域エネルギー事業を中心にニセコのまちづくりを行う会社です。2つの事業を推進していくと同時に、ニセコで暮らすみなさんに焦点をあてながら、未来の住まい方や暮らし方、ハードだけではなくソフトを一緒に考えていくことも重要だと考えています。そこで、「ニセコ明日をつくる教室(仮)」というメディアを立ち上げ、ニセコの人やもの、地域やイベントなどの情報や魅力を発信していく予定です。また、(株)ニセコまちなホームページや SNS なども整備をし、定期的な情報の発信や、気軽に参加しやすいイベントなども行っていきます。ぜひご参加ください。

### 対がん協会総合検診 受け忘れていませんか?

30歳以上の人で今年度まだ検診を受けていない人はぜひ受診しましょう。

■日時/令和3年2月24日

(水) 午前6時役場前集合

(バスで送迎)。

■場所/対がん協会札幌健診センター

■内容/特定健康診査、胃

・肺・大腸がん検診、乳

がん検診、子宮がん検診

■検診機関/対がん協会札幌健診センター

■その他/送迎バス車内、

施設内は新型コロナウイルス感染症拡大防止策を実施しています。今後の感染状況により、中止となる場合があります。

■申込期限/令和3年1月22日(金)

22日(金)

■申込み・問合せ/保健福祉課健康づくり係  
担当||齋藤・上仙

### 令和3年新年交礼会の中止

例年開催しておりました新年のあいさつを交わす新年交礼会について、令和3年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とさせていただきます。

なお、例年新年交礼会とあわせて行っていた功労者表彰については、開催時期を改めて行う予定です。

楽しみにされていた町民のみなさまには、大変残念なお知らせとなりますが、ご理解のほどよろしくお願ひします。

■問合せ/総務課総務係

Tel 0136-44-2121

担当||松田・馬淵

### 町民講座「育ちと学びから考える森と自然」

これまで地域資源としての森林について考えていくための機会として、8月と10月にまちづくり町民講座を開催してきました。

3回目となる今回の講座は、自然保育の推進に尽力されている講師をお迎えし、森林など自然空間を活用した教育・保育についてお話しただき、教育の視点から森林との付き合い方について、みなさんと一緒に考えていきたいと思います。

■日時/12月12日(土) 午後3時半~午後5時半  
※当初の時間から変更になっています。ご注意ください

■場所/中央倉庫群1号倉庫  
■講師/竹内延彦さん(長野県池田町教育長)  
※参加無料、申込み不要  
※託児あり。希望者は要事前申し込み

■申込み・問合せ/企画環境課自治創生係

Tel 0136-44-2121

担当||川埜・柏木

家庭のごみを分別するときに、「このごみは燃やすごみ？」それとも「燃やさないごみ？」など迷うことがあると思います。今回は、よくある質問と回答を掲載しますので、分別の参考にしてください。

- ・使用済みの食用油→廃油処理剤で固めるか、布、新聞紙、キッチンペーパーなどに染み込ませて燃やすごみで出してください。  
※液体のまま捨てることはできません
- ・使用済みの猫砂→新聞紙に包んで燃やさないごみで出してください。
- ・刃物やガラス片→刃物の刃の部分、ガラス片を新聞紙などで包んで燃やさないごみで出してください。  
※ごみ袋に「鋭利な物入り」など表示してください
- ・スプレー缶→中身を使い切って缶に穴を空け資源ごみの缶として出してください。
- ・トウキビの皮と芯、貝殻→燃やすごみ
- ・硬質プラスチック(例：植木鉢、衣装ケース、玩具)などプラスチックマークの付いていないもの→燃やさないごみ

また、ごみ分別の種類を手軽に検索できる「ニセコごみ分別アプリ」を、4月から配信しています。無料でダウンロードできますので、ぜひお役立てください(通信料はご利用者の負担)。

なお、ダストボックス内の生ごみ用バケツが破損した場合には交換しますので、町民生活課までご連絡ください。

■問合せ/町民生活課生活環境係

Tel 0136-44-2121 担当=佐藤

★ご協力をお願いします  
町の除雪作業について

町では冬期間の道路の安全・安心な通行を確保するため、除雪の作業を民間業者に委託しています。除雪作業を円滑に進めるため、町民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。除雪車の出動については、朝の時点で降雪量がおおよそ

12・5cmを目安としていますが、雪が降り続けているときなどは、効率的・効果的に作業を進めるため、すぐに出勤しない場合があります。通常、日中から夜間に降った雪の除雪作業を早朝に実施し、みなさんの通勤・通学時間までには除雪を終える体制をとっています。

町民のみなさんへお願い

・路上駐車は絶対にやめましょう  
路上駐車は除雪作業の障害となります。たった1台でも除雪作業ができず地域のみなさんに大きな迷惑をかけることとなります。また、一般交通の支障にもなりますので、路上駐車はやめましょう。

・除雪作業に注意してください

除雪作業は大変危険な作業です。作業中は除雪車からの視界は狭く、特に後方は見づらくなっています。注意を払って作業をしますが事故を未然に防ぐため、除雪作業中は危険ですから絶対に近づかないようにしましょう。

・道路への雪出しはやめましょう

道路へ雪を出すと、道路が凹凸になったり道幅が狭くなったりして、通行の支障となります。また除雪に時間がかかり、通勤・通学時間までに除雪が終わらない場合がありますので、道路への雪出しはやめましょう。

・玄関などの除雪にご協力ください

除雪車が通過すると玄関や車庫の前に、雪が残ります。この玄関などの除雪については、町民のみなさんが行っていたら、ご理解とご協力をお願いします。

・屋根の雪下ろしにご協力ください

屋根の雪やつららなどが道路上に落下した場合には、人命に関わる場合がありますので、雪下ろしの際はご注意ください。

■問合せ/建設課管理係

Tel 0136-44-2121

担当=谷井・橋本

片岡氏の教育長就任の宣誓



10月29日に行われた第9回ニセコ町議会臨時会で、片岡教育長がニセコ町まちづくり基本条例第26条第2項の規定に基づき、教育長就任の宣誓を行いました。

■問合せ/学校教育課総務係

Tel 0136-44-2101

担当=工藤

宣誓

私は、就任にあたり教育長の職務とその重責を自覚するとともに、その職が町民の信託によるものであることを深く認識し、ニセコ町の教育振興と未来を担う子どもたちの確かな成長を支えるために誠心誠意努力してまいります。

ここに日本国憲法により保障された自治権の一層の拡充とニセコ町まちづくり基本条例の理念の実現に向けて、教育を通じて誠実かつ公正に職務を執行することを固く誓います。

令和2年10月29日 ニセコ町教育委員会教育長 片岡 辰三

# ニセコの未来を整備する

Vol. 67

ニセコ町国営農地再編整備事業  
促進期成会レター

整備面積:1,490ha  
事業期間:平成26年(2014年)から10年間(予定)

## 埋蔵文化財保護のために試掘調査を実施!

国営農地再編整備事業が埋蔵文化財に影響を与えるかどうかを判断するため、10月19日から23日に北海道教育庁が、整備する農地の「試掘調査」を実施しました。この試掘調査は前年度の収穫後に農地を歩き、調査を実施するポイントを決定しています。

調査では、重機と人力によって、約20メートル間隔で1~2メートル四方の広さで深さ50センチ程度の小規模な試掘をして、試掘した土、断面の確認を行い遺構や遺物の有無、時期、深さ、密度、土層の堆積状況について詳しく調べます。

調査には、北海道教育庁のほか、町教育委員会、小樽開発建設部および町国営農地再編推進室が同行し、収穫後の農地で調査を実施します。今後も埋蔵文化財の保護のため、毎年実施していきます。



北海道教育庁による試掘断面の確認



試掘した土の確認

■問合せ/国営農地再編整備事業促進期成会事務局(国営農地再編推進室内)  
TEL 0136-44-2121 担当=辻・鶴間

## 農業者年金で老後の生活を安心サポート

- 少子高齢化に強い年金です。(積立方式の確定拠出型)
- 終身年金です。(80歳前に亡くなられた場合には死亡一時金が支払われます)
- 税制上の社会保険料控除対象です。
- 通常加入の場合、保険料の額は自由です。(月額2万~6万7千円まで千円単位)

一定の要件を満たす農業者には保険料の政策支援(国庫補助)が受けられます。  
次の要件を満たす農業者は最長20年間(35歳以上は最長10年間)の保険料の国庫補助が受けられます。

政策支援(国庫補助)を受けられる農業者	区分	必要な要件	国庫補助	
			35歳未満	35歳以上
①60歳までに保険料納付期間が20年以上の見込みの人。 ②農業所得が900万円以下の人。 ③右の表の「必要な要件」に該当する人。	1	認定農業者で青色申告者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
	2	認定新規就農者で青色申告者		
	3	区分1または2の者と家族経営協定を締結し経営に参画している配偶者または後継者	6,000円 (3割)	4,000円 (2割)
	4	認定農業者または青色申告者のいずれか一方を満たす者で3年以内に両方を満たすことを約束した者		
	5	35歳まで(25歳未満の場合は10年以内)に区分1の者となることを約束した後継者	-	-

※この農業者年金は、年間60日以上農業に従事し、国民年金第1号被保険者で、20歳以上60歳未満の人で農地を持っていない配偶者や後継者も加入できます。

### スポーツ

★今年も格安で購入できます  
**スキーリフトシーズン券**  
ニセコ町内に在住の小中高校生とニセコ高校へ通学する生徒は、ニセコ町内のスキー場の協力を頂き、スキーリフトシーズン券を格安で購入できるようになっています。

今年もいよいよよスキーシーズンが始まり、既にシーズン券の販売を開始しています。  
小学生で3千~5千円、中学生で5千~1万円、高校生で8千~1万5千円程度でシーズン券を購入することができます。  
ぜひ、シーズン券を購入

して、スキーやスノーボードを楽しんでください。  
購入希望の人は、総合体育館に購入者の顔写真を持参してお越しください。  
総合体育館でシーズン券購入の引き換え券を発行します。その引換券を持って各スキー場でシーズン券をご購入ください。



詳しい内容については、お問い合わせください。  
■問合せ/町民学習課  
スポーツ係  
TEL 0136-44-2034  
担当=松澤・佐藤

## まちの事件簿

ニセコ町防犯協会

- 事件** 窃盗事件の発生  
温泉でバッグが盗まれる
- 交通事故** 衝突事故など3件  
(10月19日)鹿との衝突

倶知安警察署/TEL 0136-22-0110

Community School  
vol. 26  
チャンネル

地域とともにある学校づくり  
ニセコスタイルの  
コミュニティ・スクール

こんな取り組みをしています！

コミュニティ・スクール委員会では、4つの部会が活動しています。最近の活動の一部を紹介します。

【豊かな心部会】(スマホルール浸透のための取り組み)

平成30年度に児童生徒・保護者・地域の代表の人が話し合い「スマートフォン(タブレット)のルール」を作成しました。

ニセコ町スマートフォン・タブレット  
5つのルール



このルールをみなさんに広く知ってもらうため、町内の施設や学校などにポスターを掲示しています。見かけたときにはぜひ目を通し、家族で使い方の見直しをしていただけると嬉しいです。

(違うデザインのものもあります)

【確かな学力部会】(学校支援ボランティア活用の取り組み)

昨年度から始まった学校支援ボランティア制度。この制度は子どもたちの健やかな成長を願い、学校と地域のつながりが深まるように、「できる人」が「できるとき」に「できること」をして、学校をサポートしていくというものです。今年度は、幼児センター・各学校からの要望に合わせ、行事の引率や校舎外の環境整備、高校生の面接支援などの活動をしています。(右は幼児センター「おたすけまんの会」手伝いで遊具の片付けやフェンスの取り外しをしている様子)



■問合せ/コミュニティ・スクール委員会

事務局=ニセコ中学校/C S担当 綱本 里佳  
Tel 0136-44-2321 FAX 0136-44-1215  
教育委員会/C S担当 スクールコーディネーター 青山 智恵  
Tel 0136-44-2101 FAX 0136-44-3091

注意

年末年始の火災予防

年末年始は多忙となり、火に対する注意がおろそかになりがちです。

火災を出さないためにも、出かける前や就寝前、火を使用した後には、必ず火元を確認してください。

火災を防ぐには  
・寝たばこはしない。  
・ストーブの前や家の周りには燃えやすいものは置かない。

・こんろを使用した後は必ず火を消す。

・コンセントに付着したほこりを清掃する。

・ストーブの上に洗濯物を干さない。

・ポータブルストーブの給油は火を消してから行う。

火災のない年末年始をお過ごしください。

■問合せ/羊蹄山ろく消防  
組合消防署ニセコ支署

Tel 0136-44-2354

担当=大津・工藤

町営住宅に 空き室があります

種類	団地名	形式	構造	家賃目安 最低～最高
公営住宅 (世帯用)	望羊団地 E棟 202号室	3LDK (69.63㎡) 平成5年建設	中耐火 構造 3階建	12,500円～ 72,000円 (収入等で変動)
公営住宅 (世帯用)	望羊団地 G棟 101号室	2LDK (62.56㎡) 平成5年建設	中耐火 構造 3階建	10,500円 55,500円 (収入等で変動)
戸数/各1戸				
各駐車スペース有				

- 受付期間/12月1日(火)～12月11日(金)
- 入居資格・申込方法/詳しくはお問い合わせください
- 住宅情報に関する問合せ/建設課住宅管理係  
Tel.0136-44-2121 担当=浅井・小西

くらしの情報

年末を迎えて

こんにちは  
町長です



世界中で、そして日本でも「新型コロナウイルス」の感染対策に終始した一年。残念ながら収束の目途も立たずに年末を迎えることになりました。国連が採択し日本政府も推進している「SDGs」の合言葉は、「誰一人取り残さない社会」の実現。社会から貧困や差別をなくし、「相互扶助」の精神で人や環境に優しい、持続可能な社会を創ろうとするものです。私たちは、25年ほど前からニセコの地に相応しい暮らしと環境などを話し合い、今日のまちを築いてきました。しかし、今回のコロナ禍は、子育て、教育、生活や経済の持続など、さまざまな社会課題を顕在化させました。英知を結集して、課題解決への挑戦を続けなければなりません。年の瀬にあたり、町民みなさまのご支援に厚く感謝を申し上げます。

ニセコ町長 片山 健也

# まちのカレンダー 12 DECEMBER

12月は 000

**町道民税(第4期)**  
**国民健康保険税(第7期)**  
 の納期です ◆納期限は25日(金)  
 □座振替をご利用の方は、残高の確認をお願いします  
**問合せ**  
 ■町道民税、国民健康保険税/税務課  
 TEL 0136-44-2121

カレンダーの見方

- 役=役場 町=町民センター あ=あそぶっく こ=こども館 幼=幼児センター  
 運=運動公園 体=総合体育館 有=有島記念館 倉=中央倉庫群 西=西富地区町民センター

※状況により中止・延期とする場合があります。

●夜間・休日の救急・急病対応  
**倶倶知安厚生病院**  
 TEL 0136-22-1141

**救急受付**  
**365日**  
**24時間対応**



<b>2水</b> ●Beginner Japanese Part1/町:10:00~ ●子ども中国語教室/町:15:45~	<b>3木</b> ●Intermediate Japanese/町:10:00~ ●楽しい中国語教室/町:10:00~ ●乳幼児健診/町:13:00~ ●あそぶっく夜間開館~20:00	<b>4金</b>	<b>5土</b>
--	---	-----------	-----------

<b>6日</b>	<b>7月</b> ●貯筋教室/町:10:30~  <b>あそぶっく休館日</b>	<b>8火</b> ●Beginner Japanese Part2/町:10:00~ ●健康運動教室/町:14:00~ ●第195回まちづくり町民講座『ニセコ高校の振興をみんなで考える』/町:18:00~	<b>9水</b> ●5歳児健診/町:9:30~ ●Beginner Japanese Part1/町:10:00~ ●第11回町議会定例会(予定)/役:10:00~  <b>中央倉庫群休館日</b>	<b>10木</b> ●Intermediate Japanese/町:10:00~ ●楽しい中国語教室/町:10:00~ ●あそぶっく夜間開館~20:00	<b>11金</b>	<b>12土</b> ●近藤小学校学芸会 ●英会話Talk/町:10:00~ ●第196回まちづくり町民講座『育ちと学びから考える森と自然』/倉:15:30~ くらしの情報p18参照
-----------	--	--	---	---	------------	---

<b>13日</b>	<b>14月</b>  <b>あそぶっく休館日</b>	<b>15火</b> ●Beginner Japanese Part2/町:10:00~ ●弁護士無料法律相談/町:13:00~ (前日昼までに要予約)	<b>16水</b> ●Beginner Japanese Part1/町:10:00~ ●ラジオ割込放送/役:10:50~ ●子ども中国語教室/町:15:45~	<b>17木</b> ●Intermediate Japanese/町:10:00~ ●楽しい中国語教室/町:10:00~ ●あそぶっく趣味の教室「クリスマスオーナメント作り」/あ:10:00~ あそぶっくだよりp12参照 ●ごんには町長室/役:13:00~ ●あそぶっく夜間開館~20:00	<b>18金</b> ●子育て講座「はじめての歯磨きレッスン」/町:10:00~ にこにこ広場p13参照	<b>19土</b> ●英会話Talk/町:10:00~
------------	-----------------------------------	---	--	--	--	---------------------------------

<b>20日</b>	<b>21月</b>  <b>あそぶっく休館日</b>	<b>22火</b> ●子育て講座「スワッグ教室」/町:10:00~ にこにこ広場p13参照 ●貯筋教室/町:10:30~ ●健康運動教室/町:14:00~	<b>23水</b>  <b>中央倉庫群休館日</b>	<b>24木</b> ●楽しい中国語教室/町:10:00~ ●あそぶっく夜間開館~20:00	<b>25金</b>  <b>あそぶっく休館日</b>	<b>26土</b> ●スクールバス運休(1月14日まで) くらしの情報p15参照
------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	--	-----------------------------------	---

<b>27日</b>	<b>28月</b>  <b>あそぶっく休館日</b>	<b>29火</b>	<b>30水</b> ●役場仕事納(役場、総合体育館、町民センター、幼児センターは1月5日まで休み) くらしの情報15p参照 ●あそぶっく午後3時閉館 あそぶっくだよりp12参照	<b>31木</b> ●デイサービスセンター休業(1月3日まで) くらしの情報15p参照 ●有島記念館休館(1月5日まで) くらしの情報15p参照 ●ごみ収集休止(1月5日まで) くらしの情報15p参照	<b>2021 1/1金</b> 元旦	<b>2土</b>  <b>あそぶっく休館日</b>
------------	-----------------------------------	------------	---	---	---------------------	----------------------------------

まちのカレンダー

広報二セコでは、新たに  
町民みなさんからの写真を募集します!

「こんな形の野菜が採れた」「ペットの面白芸」など、身近な写真を広報で紹介してみませんか。撮影日や場所などの簡単な説明とお名前(フォトネーム)とともに、広報広聴係(koho@town.niseko.lg.jp)までお寄せください。



11月3日 第21回小樽後志地区  
9人制親善バレーボール大会連覇



11月上旬 枝いっぱいのヤマブドウは、  
冬のごちそう(宇富川)  
撮影者:堀 稜輔さん



11月上旬 晩秋に輝く山のルビー  
ツルウメモドキ(宇富川)  
撮影者:堀 稜輔さん

今月の MONTHLY PHOTO ALBUM  
フォトアルバム

統計で見る Statistics of NISEKO  
リアルな二セコ

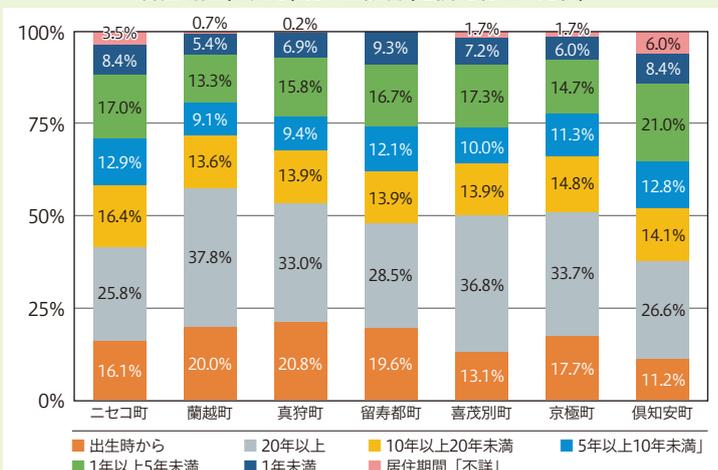
「第2期二セコ町自治創生総合戦略」より

町民が、今住んでいる地区に何年間居住しているか、その割合を近隣と比較してみました。国・北海道の出先機関や企業の支店などがあって、転勤に伴い転出入する人が一定数存在する倶知安町を除くと、近隣の町村では、「出生時から」あるいは「(居住開始から)20年以上」その地区に住んでいる町民の割合が5割弱から6割近くに達していることがわかります。これに対し、二セコ町における割合は41.9%。残りの6割近くが20年未満という状況です。町民の居住年数が比較的短く、流動性の高い町であるといえます。

第8回

「出生時から」あるいは「20年以上」その地区に居住する町民の割合が近隣の町村に比べて低く、町民の流動性は比較的高いといえる。

居住期間(6区分)別人口割合(近隣町村との比較)



※データ出典:総務省「国勢調査」(2015年)

今月の表紙

国際交流員イベント「聖マルティヌスとランタン」の夜」に参加したみなさん

町内の放射線量の状況

測定日 11月15日までの1か月間  
最高値 0.054μGy/h  
最低値 0.029μGy/h  
平均値 0.035μGy/h

空間放射線量率は  
平常レベルです

人の動き(10月末現在)

人口 4,978人 (前月比 +11)  
男 2,497人 (前月比 +6)  
女 2,481人 (前月比 +5)  
世帯数 2,554 (前月比 +5)  
うち外国人 283  
うち外国人世帯 174

DATA OF NISEKO TOWN

12月は旧暦だと「師走」となります。「師匠(僧侶)がお経をあげるために走って家を回るほど忙しい」ということから「師走」となったようです。季節の言葉になるくらいですから、よほど忙しく走っていたのでしょう。

一方、現代を生きている私たちはというと、年末年始が近づき、1年でたまった家の汚れも、来年に持ち越せない仕事も、すべて大掃除しないといけませんね。サンタクロースを雇用しているお家では「クリスマス」も準備することになるのでさらに大変です。

師匠なんて立派な立場じゃなくても、走り回らなければいけないのが現代社会人の宿命ですね。(ふ)

編集後記